

龍門滝



日本の滝百選



広報

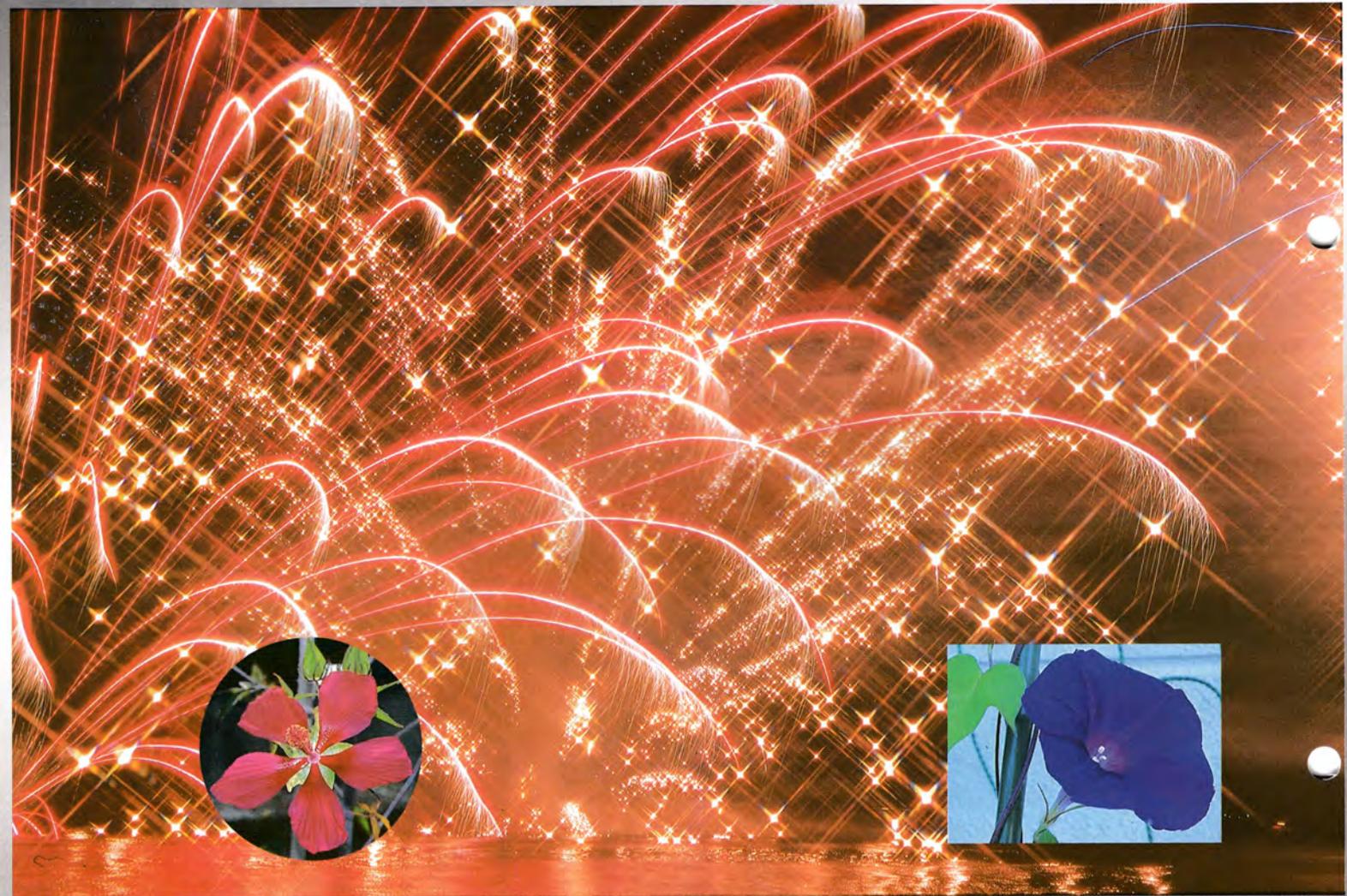
# かじき

人口・世帯の動き  
(平成9年8月1日現在)

総人口 23,447人 (△20)	出生 25人
男 10,866人 (△23)	死亡 13人
女 12,581人 (△3)	転入 96人
世帯数 8,697人 (△9)	転出 128人

※( )内は前月との比較※

題字 宇都宮町長



## [音と光の共演 花火大会]

平成9年

# 8

月号

### 今月のページ

訪問給食開始	2ページ
八島太郎展開幕	3ページ
町の話題	4～5ページ
夏祭大会	6～7ページ
広域都市圏	8ページ
がんばっています	9ページ
リックのさくさく	10ページ
椋鳩十	11ページ
お知らせ	12ページ

# 高齢者訪問給食開始

(昼と夜2食を宅配)

9月1日から

## 『これで大助かり』

みなさん、九月から高齢者訪問給食サービスが始まるのをご存じですか。それでは、趣旨と内容を簡単に説明しましょう。

### \*趣旨\*

高齢者及び重度身体障害者の自宅に、昼食及び夕食を配達することにより、食生活の改善を通じた健康の保持を図るとともに、自立した生活の維持、安否の確認、地域との交流及び孤独感の解消など在宅福祉を推進するために実施します。

### 一、訪問給食の対象者は？

訪問給食の対象者は、町内に居住し、かつ住民基本台帳に記載されている、ひとり暮らしや虚弱又はねたきり等の高齢者でおおむね六十五歳以上の方及び重度身体障害者であって、食事の調理が困難である方

### 二、給食を行わない日は？

土・日曜日、国民の祝日、十二月二十九日から翌年一月三日、加治木町が行うこの事業以外の在宅福祉サービスを受ける日

### 三、申請は？

希望する方は、高齢者訪問給食サービス申請書を役場福祉課に出すと、内容を審査して「要否」を通知します。

### 四、利用者の届け出義務は？

変更又は一時停止しようとする日の二日前までに変更届けを提出する必要があります。  
住所や、緊急連絡先が変わったと

きや、給食を一時停止しようとするときなどです。

### 五、給食の辞退は？

辞退しようとするときは、二日前までにお申し出ください。

### 六、給食を中止する場合は？

対象者でなくなったときや、虚偽の申請や不正な手続きで訪問給食の決定を受けたとき。また天災

その他やむを得ない事情により給食を行うことが困難なとき。

### 七、給食の費用は？

利用者が負担する費用は、一食につき四百円です。

### 八、給食費の納入は？

算定した当該月分の費用を、翌月の十日までに納入します。  
\*これは概略です。詳しいことは役場福祉課の老人障害係  
☎62-2111内線151までお問い合わせください。



スピーディーに運びます。



ホカホカのごはんをつめて

# 玉手箱からプレゼント

世界の民芸品を展示

## 八島太郎展開催

鹿児島の生んだ偉大な画家・作家でもある八島太郎「本名(岩松淳)」氏のコレクションを集めた「八島太郎・玉手箱展」のオープニングセレモニーが八月一日、加音ホールで開催されました。

これは、鹿児島県根占町出身の故・八島太郎氏が昭和十四年度以来、昭和三十七年までの間に収集された、世界各地の民芸品の逸品を、三十五年ぶりに「八島太郎世界の民芸玉手箱展」という形で、町民に公開しようとするものです。オープニングに先立ち、山田モダンダンス研究所の子どもたち十五人が、わらべ歌に乗せて創作ダンスを披露しました。

式典では、宇都宮町長のあいさつのあと、八島太郎先生の長男で現在ハリウッドスターのマコ岩松さんが「ふるさとである鹿児島で開催出来ることを、非常にうれしく思います。父の收拾した民芸品を心ゆくまで楽しんでください」とあいさつ。

昭和三十七年、画伯が初めて帰郷された際、当時棟鳩十さんが館長だった県立図書館と、出身校の甲南高校に贈ったリトグラフ(石



たくさん見に来てください。

版画)と同じ「あまがさ」を町長に贈呈しました。それに応え、上床達也君(錦江小六年)が御礼の言葉を述べ、花束贈呈の後、マコ岩松さんが世界の絵本の古典とも言われる「から

すたろう」を鳴き声もそっくりに朗読してくださいました。最後に、マコ岩松氏・宇都宮町長外五人によるテープカットが行われ、一般公開が始まりました。あなたもぜひ一度ごらん下さい。



マコ岩松氏



「あまがさ」のリトグラフ

# ご存じでしたか?

## 乳幼児医療費助成の改正

町内の乳幼児を対象に六歳の誕生日まで、一般診療及び歯科診療の際、支払った各月の医療費(一部負担金)から三千円を控除した額を助成していますが、次のとおり一部改正がありました。

### 〔改正の内容〕

- (一) 助成対象乳幼児の属する世帯の家族の全てに市町村民税(保険給付があった月の属する年度)が課されていない世帯の場合

### \*助成金額

助成対象乳幼児のその月の医療に支払った自己負担金の全額。

※ただし、次の給付を受ける時は、自己負担金から除きます。

- (ア) 医療保健各法の規定により支給される高額医療費
- (イ) 医療保健各法に基づく規約又は定款の定めによりなされる付加給付

- (二) 医療費の助成を受けるため医療機関に支払った証明手数料

### \*助成金額

証明一件につき五十円(新設)を限度として助成

- (三) 適用  
平成九年四月一日の診療分から

\*市町村民税の課税世帯については従来どおり一部負担金が三千円を越えた分について助成いたしません。

お問い合わせ……  
加治木町役場  
保健センター予防係  
☎62-2111(501)



# からいも交流イン加治木

## (たかんばんつちよ交流会)

七月十四日から始まった「第十二次からいも交流・夏」で鹿児島を訪れた学生三人が、加治木町役場を表彰訪問しました。

これは「加治木たかんばんつちよ交流会」の会員がホストファミリーになり、留学生をホームステイさせることにより、加治木の郷土文化にふれ、お互いの国の文化を日常生活のなかで語り合い、理解を深めようと毎年実施しているものです。

今回やって来たのは、韓国漢陽大学から「イ・ヘジョン」さん十九歳、香港大学から「ゴ・ジユウ

ゲン」さん二十一歳、香港中文大学から「リ・イキ」さん二十二歳の三人で、二十七日までの二週間、陶芸体験や、市内観光などを行い地元と交流を深めました。

韓国のイ・ヘジョンさんは「加治木はトモキレイナトコロデスネ、小さい子供たちと遊ぶのがトモスキデス、お友達をたくさんつくってカエリタイ」と話してくれました。

最終日の二十七日は、日本語弁論大会や各種イベント「カラモジア・イン・よこがわ」が行われ、二十八日に帰国しました。



国際交流に一役

# 百七十六人の太公望が

## キス釣り大会

第二十五回加治木町観光キス釣り大会(錦海漁協主催)は七月六日行われ、町内外から参加した百七十六人の太公望らは早朝五時から三十八隻の舟に乗り込み、桜島を望みながら自慢の腕を競いました。

(成績) (敬称略)

キス重量賞 二、一八〇g

田代ひろし (大崎町)

キス大物賞 二〇〇g

金田 五男 (鹿児島市)

アメ重量賞 一、九五〇g

東郷 宏 (国分市)

雑魚賞 二四〇g

臼井 邦久 (始良町)

子供賞 一、四〇〇g

大迫恵里奈 (加治木町)

女性賞 二、一八〇g

入佐じゅんこ (大崎町)

敬老賞 五五〇g

渡辺 雅恵 (始良町)



目もりとにらめっこ

# うなぎの稚魚を放流

## 網掛川漁協

網掛川漁業協同組合(小宮路東組合長)は、七月十五日、辺川、小山田、龍門滝下流など町内八か所に組合員が分かれて、うなぎの稚魚を放流しました。

今回は、県内水面漁連からの分を含めて、約八十キロを放流し、親指大で二十七センチのまるまるとした元気なもの。

これは、年々護岸が整備され、うなぎのすみ家が少なくなっているのに伴い少しでも増やそうと毎年実施しているもので、漁協では、「うなぎは大きくなるのが



早いので、取るのもう少し待つておいてください」と話していました。

# ヒラメの放流を体験

## 柁城スポーツ少年団

錦海漁業協同組合(脇田郁穂組合長)は七月十三日、加治木町沖と始良町沖に一万二千匹のひらめの稚魚を放流しました。

この事業は、資源保護のため町で各三十万円ずつの補助金を出し合い、毎年実施しているものです。

当日は、梅雨の合間に久々の晴れ間が広がり、波もなく絶好の日和。昨年も参加した柁城水泳スポーツ少年団員二十名も、バケツにわけてもらったヒラメを「元気に泳いでいって」となごりおしそに放流していました。



早く大きくなってネ



いっせいにスタート

町内五校の小学生を対象に、七月二十二日加治木小学校プールにおいて、平成九年の水泳記録会が開催されました。

まず錦江小学校の川原高男校長が「授業で練習した成果を十分に出し切り、夏休みを楽しく過ごしてください」と激励のことはを述べ、永原小学校の岩崎聡君が「元気いっぱい泳ぎ、最後まで頑張ります」と選手宣誓をした後、記録会に入りました。

当日は、絶好の水泳びよりで、

## 町水泳記録会

### 十三の新記録

- 各小学校から選ばれた二百五十名の選手は、たくさんの方々の声援を受けながら一生懸命泳いでいました。
- 新記録は次のとおり(敬称略)
- ▽四年以下25m自由形 15秒8
  - ▽四年以下100mリレー 1分14秒2
  - 下楠園・瀧下・湖崎・松元 (加治木小)
  - ▽五年男子25m背泳ぎ 20秒8
  - 三原 啓(柁城小)
  - ▽六年男子25mバタフライ 3分10秒2
  - 市来 珠美(柁城小)
  - ▽六年男子50m平泳ぎ 19秒3
  - 荒木 伸也(柁城小)
  - ▽六年男子100m平泳ぎ 42秒5
  - 江口 祐亮(加治木小)
  - ▽六年男子100m平泳ぎ 1分34秒6
  - 江口祐亮(加治木小)
  - ▽六年女子50m平泳ぎ 41秒5
  - 前田奈津美(加治木小)
  - ▽六年女子100m平泳ぎ 1分29秒1
  - 前田奈津美(加治木小)
  - ▽五・六年共通女子 200m個人メドレー 3分25秒9
  - 前田奈津美(加治木小)



おめでとうございます

# 九州大会にアベック出場

## 加治木中剣道部

九年度鹿児島県中学校総合体育大会の剣道大会が、七月二十二・二十三日の両日、鹿児島アリーナで行われました。

大会では「剣道団体の部」において加治木中学校女子チームが優勝、男子チームが準優勝し、県内初の快挙となる。九州大会アベック出場”の栄冠を手に入れました。

夏休みに入ってからすぐの大会であったため、部員たちは連日遅くまで練習に励み、皆絶好調で試合に臨んだとのこと。

指導者の米森先生は「一人一人

が自分のポジションを考えたチームワークの勝利です」と勝因を振り返っていました。

男子主将の鶴井正吾君は「県の代表の名に恥じぬように、また次の全国大会に出場できるように、一生懸命頑張ります」とさっそく竹刀をふり練習していました。

九州大会は、八月八・九日の両日、地元鹿児島アリーナで開催されます。

選手は次のとおり  
▽男子・新西直人(先鋒・三年)  
岩下博洋(次鋒・三年) 住澤慎也



ガンバッテ!!

# 七人に修了証書

## 町弓道教室

町弓道教室の開講式が七月十五日、町宮弓道場で行われました。

これは、生涯教育の一環として町教育委員会が実施したもので、二十歳代から七十歳代までの七人が受講。教室は五月十三日から七月十五日までの週一回、十回コースで行われました。

閉講式では、講師の先生方が見守るなか、受講生六人による成果のお披露目があり、真剣な表情で弓を引き終えた後、一人一人に体育保健課長から修了証書がわたされました。

受講生を代表して、平川さんが「厳しいしきたりの弓道と聞いていましたが、先生たちの御指導でここまでやってこれました。これからもがんばります」と謝辞を述べ、これにこたえて町弓道部長の南一雄先生から「この教室は、ほんの入口です。これからは町の弓道部に入り、十月にある昇段試験でぜひ初段をねらってほしい」と激励の言葉がありました。

反省会では、「何回もやめようと思った。がんばってよかった。この修了証書ももらったときは感動して涙がでた。仕事のやりくりをして一回も休まない」と誓ったと二か月間をふりかえっています。

# 第31回加治木町夏祭り大会

第三十一回加治木町夏まつり大会が、八月一日と三日の二日間、前夜祭と、本祭に分けて開催されました。

前夜祭は、蒲生田通りをメインに四時三十分、鹿兒島信用金庫のプラスチックバンドパレードを皮切りにスタート。みこし隊や小・中・高校生による音楽隊、十四団体一千人による踊り連などが次々に繰り出し、沿道につめかけた人たちと一体となり、祭りを楽しんでいました。

また、夜にはかもだ祭りも開催され、金魚すくいや、ボンボン釣り、活魚すくいとり大会などに加え、今年はずび玉のおいらん道中も行われ、みな美しさに見とれていました。

本祭は、例年通り加治木港で開催され、夕闇迫るころ、港に通じる道路には、浴衣がけの子供たちが親に手をひかれ続々と集まり、権現太鼓の演奏と共に映し出されるレーザーショーや、宝ひとみの歌謡ショーに、また色とりどりの花火が打ち上げられるたびに大歓声を上げ、五万五千人の観衆は、ファンタジックな夜空の絵巻に酔いしれていました。

〔みこしコンテストの金賞〕

幼児の部 川野保育園A  
児童の部 永原子供会



子供たちは金魚すくい

隈姫神社六月灯

隈姫神社六月灯は、梅雨明けの七月二十日盛大に行われました。木田青壮年会員を中心に、灯ろう五十個が鳥居から拝殿まで飾られ、また自分たちが出店する準備に汗を流していました。

夕暮れ迫る境内には、すでに多くの子供たちが訪れ、三台の照明に照らされた広場では、生ビールに焼き鳥、子供コーナーにはボンボン釣り、かき氷、ジュース、金魚すくいコーナーが設けられ、青壮年会員は三百本の焼き鳥をもうとうとする煙の中で焼き、また本格的な生ビールコーナーでは売り込みに声をからしていました。

子供たちは、おこずかいを計算しながら、金魚をすくったり、かき氷で涼をとり、大人たちは、陣を組み、いつものとおり飲ん方を。この日とばかりにグラスをかたむけ、夜おそくまでにぎわっていました。

どこの夏祭り、六月灯に行っても酒は切り離せない。子供たちの歌や踊りをさかんに、また開放的な雰囲気でもいっすり飲む。これも一つの、夏のイベント、かもしれない。

# おどりに汗!!

## 加治木の海と空

木田にある「伊勢神社」の六月灯は七月十九日。この日は、子供たちが作った灯ろう四十個余りが境内に飾られ、夕闇迫るころ社殿に設けられた仮設舞台で、楠園・西ノ原・新中自治会の子供たちが次々に歌を奉納しました。

子供たちに続いて、前田キミさん（西ノ原）の日舞や、池田初夫さん（弥勒）らのカラオケなども披露され、参拝に訪れた人たちから盛んな拍手がわいていました。

また、境内には、西の原青壮年によるかき氷や、焼きとりなどの

### 子供たちが歌を奉納 伊勢神社六月灯

鹿兒島の夏を彩る六月灯。灯ろうのほのかな明かりは、一服の涼感を運んでくれます。今年も、町内の多くの神社や自治会で「六月灯」が、にぎやかに行われました。



涼を求めて

出店も開かれ、歌を奉納した子供たちは、さっそく、冷たいかき氷を頬張りながら、舞台に見入っていました。

新生町の小鳥神社六月灯（加治木団地夏祭り）が、梅雨が明けた七月十九日行われました。

新生町若駒会を中心に、灯ろう飾り百個や舞台の準備がなされ、夕暮れ迫るころから、浴衣がけの子供たちが、父母らに連れられてやって来ました。

境内の出店では、ねじり鉢巻きで呼び込みの声も高らかに祭りは最高潮。

舞台では、有志による踊りや、ダンス、カラオケ、又各自治会の子供会による踊りや、合唱等が披露され、見物客はビール片手に、わが子らに盛大な拍手をおくっていました。

舞台発表の途中では各コンテストの審査発表があり、結果は次の

### 加治木団地夏祭り

#### 小鳥神社六月灯



かき氷も売れてます



舞台上に注目

とおりでした。

▽灯ろうコンテスト最優秀賞・赤坂の森永誌織さん六年ほか各学年五人▽みこし大賞・小鳥自治会の「百一匹わんちゃん大行進」▽大声大会の優勝者・「一万円ふってこい」と叫んだ赤坂の西村君

# 加治木西反土チームが

## 県大会出場

### 交通安全ゲートボール大会

加治木地区交通安全ゲートボール大会が七月二十二日、夏の日ざしが照りつける天神公園で、六チームが参加して行われました。この大会は、通常行われているゲートボールの試合と違い、まさに交通安全のお手本となるもの。横断歩道では、左右左を見て確認して手をあげて渡るとか、危険地帯に、ポールが入ったり、プレーヤーが入ったりすると罰則等が設けられています。選手の皆さんは、戸惑いながらも、わきあいあいとして熱戦を繰り広げていました。上位二チームが始良地区大会に出場できる権利が得られ、試合の結果、優勝した加治木中央チームと、準優勝の加治木西反土チームが二十九日霧島町で行われた始良地区大会に出場。加治木中央は惜しくも予選で敗退しましたが、加治木西反土は大いに健闘し、準優勝を勝ち取りました。



私が手本です

日、鹿児島市の鴨池緑地公園で開催される県大会に出場します。応援をよろしくお願いします。

## 広域都市圏内 伝言板

### 第五回吉田町 健康・福祉まつり

期日 九月七日(日)九時半  
場所 吉田町文化体育センター  
内容 講演(押坂忍先生)  
「家族のコミュニケーション・ジャンベ演奏・福祉パザー他」  
問い合わせ 吉田町健康管理センター  
☎099-1294-2211

### 「第三回錦江湾写真 コンテスト」作品募集

●テーマ「わたしの錦江湾」としておきの瞬間」  
錦江湾及びその周辺地域を対象として、個人それぞれの思いや海辺での場面をとらえた写真で錦江湾地域の魅力を、広くアピールするもの  
●撮影場所 錦江湾岸域(錦江湾が撮影されているなくても可)  
●サイズ 四つ切りカラー  
●作品条件 平成八年十一月一日以降に撮影された未発表のもの  
入賞作品の著作権は、鹿児島県に

帰属するものとする  
●応募方法 指定の応募票を添付し、郵送又は持参する  
●賞  
金賞一点・賞状・賞金二十万円  
銀賞二点・賞状・賞金十万円  
銅賞四点・賞状・賞金三万円  
湾岸市町長賞・十五点・賞状他  
●締切 平成九年十月三十一日(金)  
●問い合わせ先 鹿兒島市鴨池新町一〇番一  
☎890-177

●鹿兒島県企画部地域政策課  
☎099-1286-2111  
\*要綱及び応募票は役場企画課にもあります。  
☎0995-162-2111

## 日木山川下流を清掃

### 福永建設 安全協会十日会



きれいになりました

福永建設と協力会社の社員、百三十名が七月十一日、日木山川下流から海岸までをきれいに清掃しました。  
これは、県の海岸愛護月間に合わせて、毎年この時期に実施しているものです。  
みなさん、大変ご苦労さまでした。

### 検察審査会 の話

みなさん、検察審査会の制度をご存じですか。  
この制度は、来る平成十年に発足五十周年を迎えます。  
検察審査会とは、選挙権を有する国民の中から選ばれた十一人の検察審査員が、いわば国民を代表して、検察官が被疑者を裁判にかけなかったこと(不起訴処分)の善し悪しを審査するところで、刑事手続きの中に国民の常識的な意見を反映させ、より良い刑事司法の実現を目的として設けられたものです。  
この会は、全国の主な裁判所の中にあり、交通事故や詐欺、恐喝などの被害にあつて警察、検察庁に訴えたのに裁判にかけてもらえず、それが納得できないときは、だれでも検察審査会に審査の申立てをすることができます。  
申立てには、費用は一切かかりません。また、申立人の秘密は固く守られます。  
くわしくは……  
加治木検察審査会(加治木町飯屋町九十五番地) 裁判所内  
☎62-2666まで  
お問い合わせください。

稿

がんばっています

### 町PTA連絡協議会(母親部会)から

③ 「心豊かな子どもを育てるために  
見直してみましよう母親として」  
をテーマに

第二十五回加治木町PTA連絡協議会の母親研修会を、七月十日加音ホールで開催しました。

「心豊かな子どもを育てるために見直してみましよう母親として」をテーマで、四百名近くのお母さんが出席され、子育てについて熱心に話し合いがなされました。

第一分科会が「自立心のある子どもを育てるには」、第二分科会が「母親として心豊かな子どもをどのようにとらえ、どんなことに心がけているか」、第三分科会が「わがままをなくし思いやりのある子どもにするためには」と、それぞれテーマに沿って、グループ討議で会は進められました。

県立牧ノ原学園第二指導課長の馬場雅子先生に「世界で一番大切なもの、それは家庭です」の演題で御講演いただき、先生と牧ノ原学園に入園している子供たちとのふれあいや経験を通して、家族のあり方や、母親の接し方など具体的に示してくださいました。

子育ての基本は、家庭であり、子供は親の後姿を見て育つもの。幼児期の家庭での子育ての大切さ

を痛感させられました。私たち母親も、子供と共に今一度考えてみなければならぬと思いました。  
加治木町PTA連絡協議会は次のように目的を掲げ、会員の皆様の協力を得ながら一緒に活動していきたいと思えます。

**\*目的**  
二十一世紀を担う子供たちが、心豊でたくましく育つために、子育てについて考え、話し合い、母親の資質向上を図ることを目標とする。

- 活動概要**
- 一、第二十五回母親研修会の開催
  - 二、郡PTA母親研修会への参加
  - 三、婦人団体への参加(秋祭り・ランドゴルフ大会)
  - 四、町婦人大会への参加
- 会員数 五千名  
役員 母親代表  
秋宗郁子外十一名
- あなたも参加してみませんか。



熱心に討議

## 「加治木山林組合」株主申し出公告

昭和3年6月11日創立された「加治木山林組合」の株券をお持ちの方(相続人を含む)は、平成9年12月25日17時まで、加治木町役場総務課へ申し出てください。この期日までに申し出のない場合は、権利放棄とみなします。

これは、「加治木山林組合」の総会を招集するため、その株主を把握するものです。  
加治木町役場総務課管財係 ☎62-2111 (内線262)

\*「加治木山林組合」とは、昭和3年、加治木工業高校の校舎建築費に充てるため創立されたもので、組合員の出資金から町に8万円を寄付し、組合員にはその代償として町から譲り受けた山林を経営し、これを処分した売得金を分配するようにしたものです。

(平成9年7月1日に告示されたものを再掲載しています。)



おたくにも、こんな証書ありませんか

## リックのさくさく (咲く・作?)

### これからもよろしく願いしもんで

皆様こんにちは。

皆さんは夏ばてはしていませんか。「3年前2万出してよかったな」としみじみ思いつつ、ちょっと高めに作ってもらった浴衣をしょっちゅう出している季節となりました。夏に入るとこういう格好をする機会も多くなりますが、私は六月燈や夏祭りがなくても言い訳をつくってその浴衣を着ることもしばしばあります。西洋のお祭り「ハロウィーン」に強い影響を受け、仮装にはまってしまったという解釈もあると認められる事は認められますが、私は本当に浴衣を着るのが好きです。(袖の「ポケット」からものを取り出すたびに、「俺はリック万次郎」モードに入るのも事実です。)

服装の話はさておき、カラーンコローンと次に進みたいと思います。先週末、かもだ通りを踊りながら町民の皆さんの笑顔(エエ顔か)が目に入り、私の脳裏には去年踊った時から今日に至るまでの一年間が三味線のリズムとともに浮かんできました。(踊り間違いの言い訳にはならないと思いますが。)初日から生活の輪、仕事の輪ともスムーズに加治木町民の間に溶け込む事ができました。一年前の私が二代目の国際交流員として加治木町に来てから国際化や国際交流・協力などという味の難しい言葉(英語にしろ日本語にしろ)と仲良く暮らせるのかとの不安も確かあったと思います。この不安は今でも100%消えてはいませんが、この一年間の経験を通してその理解しがたい言葉も少し明らかになってきた気がします。

一つ気付いたのは、当たり前ではありますが、人によってこの言葉の取り方が違ってくる事です。ビジネスのための交流・人や技術の交流・文化の交流・そして日本が世界中の中でも一つの経済大国としての責任から生まれる協力など様々です。その一部は加治木町の皆さんの人生にも深くかかわり合っているのではないのでしょうか。今言った町総合計画キャッチフレーズっぽい言葉を使わなくても身近にいる未来の大人たち(つまり日本の将来の希望)の事を考えると、国際感覚というのはその子供たちが21世紀に大きくはばたくための必要な知識になるうとお分かりでしょう。(もし、世の中がそういうことに無関心だったら?と考えるとちょっと恐くなってしまいます。)

この一年間、できる限り多くの町民と接してお互いにこのグローバル的な目標を目指してきたつもりです。そして、事実日を追うごとにそれに一歩ずつ近づいていると感じます。加治木町の皆さんとの小さな交流が大きな可能性につながると信じながら。

最後にもう一言。8月からまた新たな気持ちで皆さんの力を借りながら、加治木町が国際化で一目置かれるように(加治木町夏祭りの花火大会のように)がんばりたいと思います。また一年、「リックのさくさく(咲く・作?)」同様よろしく願います。

### リチャードさん国際交流員から国際交流推進員に、8月1日辞令



リチャードさん

たのんもんど

あと一年頑張ります!!

椋鳩十

椋鳩十の詩と

児童合唱団の編成

七月二十七日(日)午後、児童合唱団入会希望児童とその保護者に集まっていただき、合唱団編成の趣旨を説明し、理解をはかりました。

既に「広報かじき」でお知らせしてありますように、十一月十六日(日)加音ホールで「椋鳩十追悼音楽会」を開催します。

椋鳩十先生は、若い時代まず詩を作ることから文学の道にはいられました。詩集「駿馬」「夕の花園」を出版しておられます。青春時代の情熱いっぱい詩が盛られています。

やがて、動物を主人公とする少年向きの作品を書き続けられました。その間にも折にふれて詩も書いておられます。

今回の追悼音楽会では、先生の遺言の詩となった「日本の村々に……」をはじめ、十曲ほどを発表します。作品は、加治木町出身田端範子先生です。その中に、二曲ほど児童の皆さんが歌う曲があります。

独りぼっちも いいぞ  
独りぼっちも いいぞ  
枯草の上に寝ころんで  
日本晴の空みている

青い空だ  
どこかい空

一つ星

見渡すかぎり

どこまでも どこまでも

つづく

レンゲ畑

地上は

花でいっぱいだ

匂う 花の中に

ねっころがる

顔の

ま上に

一番星

一つ

お星さまと ならめっこ

この児童合唱団は、町内五小  
学校の児童の皆さんに呼びかけ  
編成されました。

椋先生のすばらしい詩を歌う  
合唱団が出来たことを、たいへ  
んうれしく思っています。

当日は、町内外の児童生徒の  
皆さん、おとなの方々、たくさ  
んお集まりくださいますようお  
願い申しあげます。

(椋鳩十文学記念館長 榎蘭高雄)



ほととぎす己が余命を量るとき

影を生むこと美しく梅雨の蝶

女児誕生芝に芽生えしねじり花

蛾の列口笛のマーチ吹いてやる

バッタ取り子の目猫の目息を止め

雨の歌唄ひつくして藉を挿す

花茨親も教師も拒否する子

ミニトマト一粒口に支柱足す

六月灯子の灯籠に父の顔

旧閑所越せば肥後并夏の川

代掻くや天下は鳥より驚へ

シャボン玉一つ一つの小宇宙

川崎 黒兎  
脇本 星浪  
白尾 澄子  
岩田美知江  
川畑 克己  
稲恒 寧夫  
園田 千秋  
神村 洋子  
大童 利春  
加藤 白柳  
柳田 稔  
高木 正男

さつま狂句

▼兼題「後追」 榊牛尾先生 選  
天 クラス会後追した子が気いがかつ (今村牡丹)  
唱 てげ切い上げつ戻いやしつろ  
地 捨犬の後追が憐しゆ連れ戻つ (高木牛丸)  
唱 生きつ居いうちや丁寧い飼わんな  
人 親ん振り子あ感くろつ後追しつ (向江若葉)  
唱 何処か行つとを良う知つちよつて

ホームヘルパー

技術講習会の受講生を募集

●応募資格  
再就職を希望する女性で、講習の全日程を受講できる人  
●受講料 無料  
●テキストは自己負担  
●講習科及び講習期間  
ホームヘルパー二級  
九月十七日～十月三十一日まで  
の二十六日間  
●講習時間  
九時三十分～三時三十分  
●申し込み期間  
九月一日～九月三日  
●詳しいことは  
鹿児島県女性就業援助センター  
鹿児島市名山町九番一号  
☎099-1226-17218

平成九年度後期技能

検定試験を実施

○受験申請書受付の期間  
九月二十九日～十月十三日まで  
○試験実施日  
平成九年十二月八日～十年二月二十二日までの期間で職種ごとに定める日  
○学科試験  
平成十年二月一日・二月四日・二月八日・二月十五日で職種ごと  
とに定める日  
○合格発表  
平成十年三月二十七日  
○実施職種  
建築大工・建築配管・和裁等  
問い合わせ先  
鹿児島県職業能力開発協会  
技能検定課  
☎099-1226-13240



親子映画鑑賞会

〔椋鳩十文学記念館自由の館〕

日時 9月21日(日)10時~11時

映画 ① おかあさんのやさしい手

② 豆象武勇伝

主催 加治木町親子映画会

※無料です。児童・生徒・親子で多数ご鑑賞ください。(都合によりフィルムを変更する場合があります。)

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。( )内は故人

社会福祉協議会へ

東諏訪 中神トシエ (次男 正次42)

二万円 上東木 地久里ハツエ (夫 近83)

五万円 上木田 宮蘭照子 (夫 公洋52)

五万円 中福良東 室屋圭子(夫 虎男64)

うぶ声



出生児

保護者

自治会

角 智希 貞己 下浜  
加治屋 諒 和人 西塩入団地  
徳永 凌也 憲一 赤坂  
義富 麻美 正彦 萩原  
宮竹 香穂 達郎 岩原西一区  
福ヶ迫謙太 和幸 田中  
川村 侑正 健一 天神  
堀之内一摩 弘幸 西江口団地

三万円 毛上 蘭田孝一 (父 豊吉86)  
三万円 内原田 福元フサ子 (夫 久伸74)  
二万円 中央 池増優子 (母 西原多喜子86)

三万円 札立 市来明德 (妻 テル80)  
五万円 丸岡 森木 實(母 ケサノ93)  
三万円 川内 福元サチ子 (夫 勇69)  
▽7月20日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)

前杉 直雅 竜志 郁文館住宅  
高橋 小夏 巧善 原ノ門  
松下 勉也 友多 東諏訪  
松下 将大 友多 東諏訪  
池田 博和 博基 空港団地  
山元 夏帆 徳文 今町  
末永 瑞希 和明 柳田

▽7月20日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

無料 人権法律相談

鹿児島地方事務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。お気軽に御相談下さい。秘密は、固く守られます。

郡山 政弘 木田一六一三一一 (☎63-3585)  
中摩多美子 反土二七五六 (☎62-2768)  
佐藤 一馬 本町三〇四 (☎62-2680)

新しい地方自治キーワード

「自治が拓く・新世紀」  
「地方自治・新時代」



記事訂正とおわび  
▽7月号の記事中誤りがありました。深くおわびし、訂正いたします。(敬称略)  
3ページ・春の叙勲  
「柿本」昇↓柿元昇  
10ページ・御寄付  
「村崎幸三」↓村崎幸二

始良郡9月眼科在宅医表

7	瀬戸山眼科医院	国分市中央1丁目 ☎45-0378
14	いぢち眼科	国分市府中 ☎47-3618
15	西眼科医院	加治木町本町 ☎62-2526
21	椎原眼科医院	国分市広瀬2丁目 ☎47-2906
23	田中眼科医院	始良町宮島町 ☎65-3986
28	中村眼科医院	国分市中央3丁目 ☎46-0146

1. 在宅医は往診いたしません。
2. 在宅医の担当時間は午前9時から午後5時までです。
3. 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮下さい。

9月在宅医表

7	池田医院	内科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220
14	川畑内科	内科・小児科 加治木町錦江町234 ☎63-1499
15	壺岐医院	内科・小児科 溝辺町有川812 ☎59-2019
21	ザ王病院	内科・胃腸科・循環器科 加治木町反土2151-1 ☎62-4611
23	徳永医院	内科・小児科・皮膚科 溝辺町麓1009 ☎58-2302
28	松下亮治内科	内科 加治木町新生町130-1 ☎62-0084

※診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)  
※当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 9時~15時  
郡歯科医師会館口腔保健センター  
(☎0995-58-4388・溝辺町空港近く)